

童心にかえり、子供と一緒に思いっきり水遊びを楽しむ！
たなか

日中はクーラーの中に入れて、体が冷えていることが多いので、夜は湯船で体を温める。寝る前にしっかり柔軟体操して、アイスノンを枕に寝る。
うめの

カーペットをひんやり竹ラグ、竹スリッパにかえる。さらさら涼感！！
くりばやし

今年はクーラーを買ったので、快適な生活！（最新家電は凄いです）
ばば

体温を下げる夏野菜や大好きなスイカを食べて涼しさを感じる
はやき

手作りで準備しているベリージャムや梅シロップをかけたかき氷を作って楽しむ
やまだ

昼は山や滝など涼しい場所へ遊びに行く。夜のアイスは欠かせませんよ
かとう

夏野菜をのせて、スルスルと冷やしそうめんを美味しくいただくよ
すみだ

暑い夏を快適にすごしたいー!!

入浴後のアイスで体を冷やす
いぬつか

ビール、そしてビール
おの

教えて
● スタッフ

編集後記 佐賀県では、コロナの感染が落ち着いてきて普通の生活が戻ってきました。皆様、お元気で過ごしてはいかがでしょうか？「with コロナ」「after コロナ」と言う言葉がよく聞かれるようになってきましたが、私たちの生活にも変化があり、新しい生活様式に慣れていく必要があります。障がい者の雇用についても、同じように新しい雇用の仕方や働き方が変わるでしょう。視点を変える事で、今までとは違った可能性が見えてくるかもしれません。受講生と一緒に、新しい障害者雇用について考えていきたいと思います。 さとみん♪

ユニカレさがのホームページはこちら

代表メッセージはこちら

みなさまに支えられ、おかげさまでユニカレさがは、7年目を迎えました

Newsletter

Send from 障がい者ビジネススクールユニカレさが

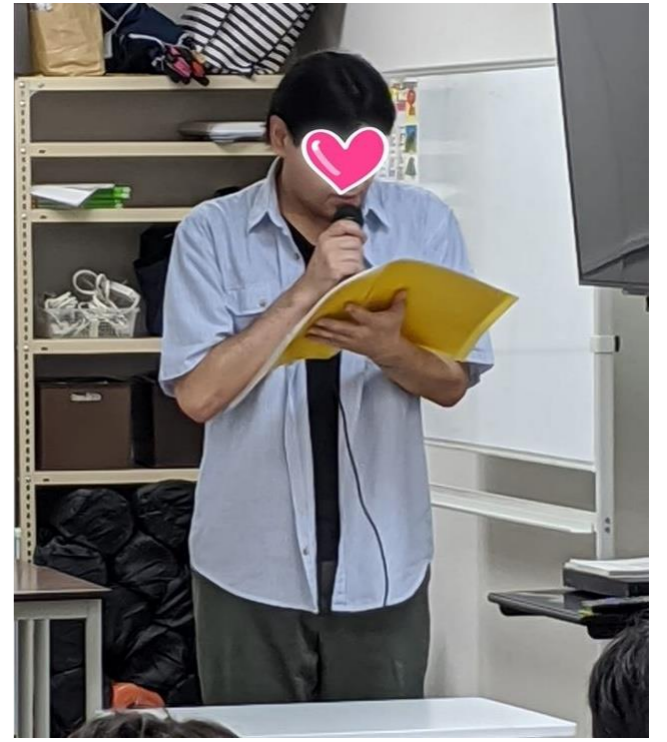
発行元:障がい者ビジネススクールユニカレさが
発行日:2020年7月 発行責任者:角田さとみ

No.36

SAGA

ユニカレさが卒業生による職業人講和 継続就労5年目に突入！！「オープンで働く」

先日、ユニカレさが卒業生に職業人講話をしていただきました。吉野ヶ里公園センター様に総務事務補助として就職されて、今年の4月で5年目となりました。就職をしてから障害があることがわかったこと、障害があることが分かってからも障害をクローズにして働いていたこと、オープンにして働いていた時のこと、退職後にユニカレさがに通所する中で学んだこと、現在の職場で生かされているユニカレさがで学んだことなど、受講生と同じ目線で分かりやすく話をしていただきました。自分の障がい特性と、得意な事・苦手な事をしっかり伝えること、そして相手に自分の特性の理解を求めるだけでなく、まず自分が相手を理解しようとするのが大事であるということや、自己有用感や楽観視力について話しておられました。クイズやあいうえお作文を盛り込んだり、受講生も楽しんで聴くことができました。自分の障がいを受け入れしっかりと向き合い努力をされた卒業生の話は受講生にもしっかり届いたようです。



今回で2回目の職業人講和。今回も快く引き受けてくれました!!

ユニカレさがは障がいがある人が就労を通して幸せになれる支援を通してSDGsの達成に貢献します

ユニカレさがの約束

4 質の高い教育をみんなに
ターゲット4.5「教育における障害者があらゆるレベルの教育や職業訓練に平等にアクセスできるようにする」ために、年間40名以上の障害者への学習機会を提供します。

10 人や国の不平等をなくそう
ターゲット10.2「障害に関わりなく、すべての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する」ために、毎年障害者5名以上の企業等への一般就労を実現します。

8 働きがいも経済成長も
ターゲット8.5「障害者の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、ならびに同一労働同一賃金を達成する」ために、年間10名以上の障害者がある人それぞれに、ベストマッチの就労を実現します。

SDGs(持続可能な開発目標)とは
SDGsは2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2030年までに世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくることを約束しました。そのための17の目標と169のターゲットが設定されています。

障がい者ビジネススクール
ユニカレさが
Universal College SAGA

就労移行支援・自立訓練(生活訓練)多機能型事業所
佐賀県指定事業者番号4110111807

☎0952-20-1333

お問合せ 月～金曜日 9:30～17:00
(休校日 土・日曜・祝日)

詳しくは

<http://unicolsaga.or.jp>

ユニカレ プレ校
北島 ● ファミリーマート ● 佐賀学園

ユニカレ 本校
JR佐賀駅 ● バスセンター ● JA 会館 ● 佐賀市役所

本校 佐賀市駅前中央1丁目13-5 ひかり駐車場 1階南
(佐賀駅バスセンター 徒歩1分)

プレ 佐賀市神野東2丁目1-3 サンシティビル3階
(佐賀駅北口 徒歩1分)

受講生の感想

- ・対人関係はどこの職場にもあるので、いっぱい勉強して練習して仕事で出来るようになりたい。
- ・これからの将来を明るくする為にも、今日のお話を思い出して頑張りたい。
- ・能力があってもコミュニケーションに苦手意識があると、人間関係の悪化や仕事のミスが生まれることを知りました。
- ・今の就職先では学んだことが活かしている、だから皆にもぜひやってほしいと言われ、やってみようという勇気が持てた。
- ・ユニカレでの授業がとても将来役に立つということが改めて分かりました。
- ・相手に苦手なことを伝えることが大事だなと思いました。
- ・これから自分の障がい特性を知っていきたくて思いました。
- ・障がいの自己受容が高いレベルで出来ていると感じた。
- ・仕事をする時、苦勞を軽減できると感じました。
- ・非常に分かりやすく共感できました。
- ・障がいをオープンにするのは大切だと思いました。

これから就職を目指す受講生にとって、貴重な機会となりました。

職員の声

- ・継続して就労をされているOB/OGがたくさんいますので、受講生のロールモデルとして助かっています。

ユニカレさがプレの授業をご紹介

SST



コミュニケーション
UP!

自分も相手も尊重し大切にする【アサーションスキル】を学びました。アサーションの三大ポイント「自分の気持ちを素直に」「柔らかな言い方で」「相手の意見を批判しない」を用いて、事例にそってロールプレイを行いました。コミュニケーションは知識だけでは生きてきません。アウトプットすることが大切！ロールプレイ後は、相手が不快に感じなかったか、自分も気持ちを伝えられたかお互いに確認しました。事例でのロールプレイは為になるという声が多かったです♪

体育



体力
UP!

月に1度の体育館での活動の日に、体力測定をしました。7つの項目【握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、立ち幅とび】に取り組みました。前は半年前の1月に体力測定を行いました、今回の測定が2回目の受講生は、みなさん記録が伸びていました！前回の測定後に、自主的に筋トレをしたり、ウォーキングをしたり、サイクリングをしたりと、体力向上に努められた受講生や、今回の測定にあたって明確な目標値をもって望まれたりと、みなさん頑張っていました。

ユニカレさが本校も就職に向けて益々授業内容を充実させてまーす /

就職実践コース



面接力
UP!

就職に向けて本格的に自己分析や履歴書・職務経歴書の書き方・面接の演習に取り掛かっています。ユニカレには直接求人との問い合わせが来ることもあり、せっかく来たチャンスを瞬時につかんでいただくためには面接の対策は特にしっかりとっておきたいところです。そんなこともあり、例年通り、鬼教官となった山田の指導の下、厳しい面接対策のカリキュラムに皆さん真剣に取り組まれているのです。自分の立ち居振る舞いをビデオ録画で確認したり、お互いが試験官となって質問のやり取りの特訓をしたり、心折れそうになることもたびたびあります。しかし毎年厳しい訓練を経て、皆さんしっかりと就職へのチャンスをつかみ取って卒業していわれていますので私も今後の皆さんの成長がとても楽しみです。



就職基礎コース



関係性
構築力
UP!

【他者をほめる】授業を行いました。褒められると「嬉しい」「認めてもらった」という気持ちになり、互いに理解し尊重し合う事が出来る事を学んでいます。ペアとなり交代で【ほめる】ロールプレイをしました。実際にやってみて気分が良くなる事を実感された様です。今後は積極的に伝えてみようと思った・相手との関係性が良くなるので褒める習慣を身に付けたいなどの感想が出ました。

外部講師紹介 PART1

アンガーマネジメント

すやま ようこ
壽山 葉子 先生

私自身がアンガーマネジメントのスキルを学び、怒りの感情と上手に付き合うことができるようになりました。是非、必要としている人に伝え、人生をより豊かなものにして欲しいです！
血液型・・・AB型 好きな食べ物・・・肉！！
趣味・・・エレキベース、釣り、ガラスシューティング



いつも笑顔の壽山先生です！

祝 卒業



ユニカレさだけでは一般就労を目指しますが、ご本人の幸せの実現が重要ですので、特性や希望に応じ、福祉的就労にも力を入れています。



就労継続支援A型・B型事業所にも就労が決まられています!!

井下登志寛氏

就労継続支援A型事業所佐賀SBC様

就労経験があり、社会情勢をよく知っておられることもあり、他の受講生からの様々な質問にも、嫌な顔一つせず答えてくれ、その知識の多さにみなさん感心されていました。以前は、なかなか体調が整わなかったこともあったようですが、ユニカレさでは、独り暮らしや様々な個別課題にコツコツとチャレンジされ、ご自身が希望されていたPCスキルを活かした就労の場で、新しい1歩を踏み出すことが出来ました。



川浪真子氏

就労継続支援B型事業所ともしび様

ユニカレの中でアイドル的な存在だった真子さん。笑顔が素敵で、何事も前向きに取り組む姿や、大きな声で挨拶や返事をする姿は、他の受講生からも目標にされるほどでした。利用を開始された頃は、毎日通うことが難しかったのですが、生活訓練から利用されるうちに、少しずつユニカレにも慣れ、毎日通う、更には個別課題で金銭管理や、実習を体験され、ご自身が働く為にととても大事だということを実感され体力作りに取り組むことが出来ました。



溝口広平氏

就労継続支援A型事業所なかま様

コミュニケーションが大きな課題でした。受講や個別課題(職員との毎日のやり取り、朝礼で「今日は何の日?」というお題を自分で調べて発表する)をやり続けるうちに、他の受講生と仲良く話す姿を多く見受けられるようになりました。サッカー観戦の話をしている時の笑顔は、話すことの楽しさを感じているのかなとこちらも笑顔になりました。自転車に乗れるように(個別課題で取り組みました)なってからは、行動範囲も広がり毎日楽しく過ごされました。グループホームの入居も開始され新しい生活が始まりました。



プレ校からも就労継続支援A型・B型事業所に就労が決まられています!!

就労継続支援A型事業所 K'sファーム様

就労継続支援B型事業所 かがやきの丘様、スローWORK 大和様、オレンジ様、でんでんむし様

